

新年度が スタート!

かめおか作業所

2020年度がスタート!今年度は新メンバーがいなくてちよっぴり寂しいかめおか作業所ですが、異動等で新しく3名の職員を迎えました。4月1日には歓迎会が行われ、自治会長の法貴さんからは「かめおか作業所で一緒にがんばりましょう」と歓迎の言葉があり、所長からは「健康に気を付けながら今年度も力を合わせて仕事や取り組みをしましょう!」とみんなが今年度の決意を新たにしました。新型コロナウイルスの感染拡大など不安なスタートとなりましたが、それに負けない元気いっぱいメンバーたちです。今年度も54名のメンバーと職員で笑顔あふれるかめおか作業所になるよう、盛り上げていきたいと思えます。



第二かめおか作業所

毎年年度初めにはお花見をしていましたが、今年度は新型コロナウイルスを考慮し、4月6日に作業所内で新メンバーの歓迎会をしました。新メンバーのあいさつ、みんなからのメッセージの後は、グループの1年間の目標を発表し、一人ひとり今年度の意気込みを発表しました。作業所のすぐ近くに桜が立ち並ぶ場所があり「あそこに桜見えるなあ」と話ながら最後はケーキを食べ気持ちを新たにしました。今年度も1年、みんなが一致団結してがんばりたいと思えます!



第三かめおか作業所・デイセンターぽれぽれ

4月3日(金)に、亀岡運動公園で第三かめおか作業所とデイセンターぽれぽれ合同のお花見歓迎会を催しました。天気にも恵まれ程よく暖かい日差しの中、河川敷からズラッと咲き誇る桜並木を眺めながら第三、ぽれぽれの新メンバー、新職員にそれぞれ自己紹介をしてもらいました。そしてみんなが談笑をしながらお弁当を食べ、写真を撮ったり、河川敷を散歩したりと、花見を満喫してきました。そのほか、賞品ありのチーム対抗O×クイズ大会を行い、大いに盛り上がりました。



今月のミッション

保津百景を探れ! ~第三かめおか作業所土曜開所日の挑戦~

4月の土曜開所日、映像で「ミスターX」から『今月のミッション(任務を遂行せよ!』)』が告げられるとメンバーは興味津々に見入っていました。「職員は手伝いません!」と言うと「えーっ!絶対無理!」「自分たちの力が試されるって事ですねっ!」と期待や不安の声で大騒ぎ。第三かめおか作業所では土曜開所日を使って今年度新しい取り組み、メンバー一人ひとりが主体的に参加する、チームワークで1つのことを達成する試み『今月のミッション』をはじめました。

第一弾は「保津百景をさがれ!」と題して、自分たちの作業所のある、保津町の歴史、文化を伝える看板を探す旅を行いました。さあ、地図を片手に出発!どのチームも「どこちに行くのかな?」「右に曲がるんちゃう?」と相談しながら次々と看板を発見、無事、全員時間内に作業所に戻ってくる事ができました。グループの発表を聞いて審査するのにもメンバー。審査基準は見つけられた数をはじめ、特に面白かった看板、保津町の印象について報告するなど、ちよっ



と難しい項目...、けれども「作業所の近くに古墳があるのを知っていましたか?」「化け狸の民話が怖かった。まるで平成狸合戦ぽんぽこみたいだった」と楽しい報告が続き、それぞれが保津町を今まで以上に身近に感じたようでした。日ごろの「働く」から一歩離れたところで、それぞれが皆で考え、協力し合う取り組み...、一年を通してどんな風にメンバーが変わっていくか楽しみです。

署名・募金にご協力ありがとうございます!

~きょうされん第43次国会請願署名・募金運動~

昨年12月から取り組んできました「第43次国会請願署名・募金運動」ですが、いよいよ国会請願の日が訪れます。

《あたりまえに働き、えらべるくらしを、障害者権利条約を地域のすみずみに》をスローガンに、約5カ月取り組みを行ってきました。

今回は毎年地域のお店や駅などを借りて行っている街頭署名が、新型コロナウイルスの感染拡大のため、残念ながら最初の数回の実施のみで、中止せざるをえない事態になりました。そんな中でも関係者はじめ、地域で日頃からお世話になっている企業や事業所の方、また地元自治会の方からたくさん署名をいただくことができました。感謝の気持ちで一杯です。本当に協力ありがとうございます。

毎年請願行動日には、国会議員の方に直接署名を手渡し、自分たちの思いを伝えます。障害のある人の思いや現在の制度で困っていることなどを知ってもらうことは、障害者福祉が少しでも利用する人のことを考えた制度になることにつながっていきます。

今回の国会請願行動は、コロナウイルス感染防止のため、全国から多くのメンバーが集まったの請願行動は中止になり、代表者のみの参加になります。

請願行動に参加する人数は少ないですが、届ける署名の重さは変わりません。みなさんからいただいた署名一筆一筆に思いがこもっています。請願行動に参加できない多くのメンバーの思いとともに、障害者権利条約が地域のすみずみに広がり、障害福祉制度が少しでもよい制度になるように、みなさんからいただいたたくさんさんの署名を国会に届けてきます。

現在の到達

(2020年5月7日現在)

署名

8,570筆

募金

260,716円

お知らせ

きょうされん賛助会入会・更新のお願い

2020年度が始まりました。6年前、「障害者権利条約」が批准されましたが、障害者福祉制度はまだ不十分な点も多く、障害のある人が安心して暮らすためには多くの課題があります。

私たちは「きょうされん」と共に、障害福祉制度が、障害のある人の願いに応える制度になるよう、国会への請願署名をはじめ様々な取り組みを行っています。このようなきょうされんの活動は、全国約34,000口(京都では約4,300口)の賛助会費で皆さまに支えられています。また賛助会費は、独自の資金で活動しているきょうされんを支える重要な役割を担っています。ぜひ賛助会員になっていただき、私たちを応援していただくよう、心からお願いいたします。

またすでに賛助会へ入会されている方は、今年度も引き続き賛助会員の更新をお願いします。

<賛助会年会費> 個人1口:3,000円 団体1口:6,000円

賛助会員の方へは、「月刊きょうされんTOMO」を毎月お届けします。

あわせて、京都支部機関誌「よいしょ」を年6回お届けします。

お問い合わせ先:社会福祉法人亀岡福祉会 デイセンターばればれ(担当:後呂^{うしろ})

TEL:0771-21-2276 FAX:0771-22-7622

◆いつも「ひまわり」をご愛読いただき、ありがとうございます。

引っ越し等で住所が変わられた方は、お手数ですが下記までご連絡ください。

ご連絡先:社会福祉法人亀岡福祉会 第二かめおか作業所(担当:西尾)

TEL:0771-26-5434 FAX:0771-26-2173

時

木々が芽吹き、いつもなら心躍る春となるころでしたが、今年は目に見えない不安と共に迎える春となりました。

外出を控えている今、我が家でも家で過ごす時間が増えました。非日常の毎日に戸惑いと疲れが出てきている子どもたちですが、満開の桜が風で散っている様子を見て「桜が走ってる!運動会やなあ」と言い、水たまりにある桜の花びらを見て「桜のプールや」と春を楽しんでいます。どのような状況でも「遊び」や「楽しむこと」を見つける子ども達の感性に元気をもらいます。

あたりまえの生活の大切さを感じ、命の大切さと向き合う毎日です。しんどいことはしんどいと思いをだし合い、手はつなげませんが、心はつながりあいながらこの事態を乗り越えていきたいです。

「前に進んでいる」ということは、その先に終わりが来るということです」

(テレビで感染症予防のドクターが言っておられました)

(Y)

ご寄付 3月/4月

4/17 小林製菓株式会社 様 消毒液

4/27 藤村 進 様 筍

4/30 木崎製作所 様 マスク500枚

4/30 株式会社AXUA 様 布地

ご寄付ありがとうございました。